

実り多き2学期を終えて

本日、第2学期の終業式を迎えました。81日間という3つの学期の中で一番長い学期でしたが、大変実りの多い学期となりました。

今年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、様々な制限も以前に比べて緩和され、少しずつコロナ前の日常に戻りつつある2学期となりました。各教室やランチルームで分散して行っていた給食を全校でランチルームに、また段階的にしていた下校を一斉下校に戻しました。

10月の「マラソン大会」に向けては、試走や中間マラソンなどに取り組んできました。中間マラソンは、中間休みを使って5分間走を全校で行いました。そして、それぞれがマラソン大会に向けて、目標を持って地道に努力を重ね、最後まであきらめないで全力を尽くすことで、走力を高めることができました。その中で沢山の人が自己ベスト記録を塗り替えることもできました。また、この取組が基盤となり、10月14日に行われた京丹後市小学校駅伝競走大会では、メンバー全員が素晴らしい走りを見せ、見事大会新記録で2位という素晴らしい結果を残してくれました。

11月の「学習発表会」では、4年振りに全校児童と保護者の皆さんが一堂に会して開催することができました。学習内容を見ている人たちに分かりやすく構成すること、表現することに力を注ぎました。言葉や表情、体の動きなどを有効に活用していくことを大切にして、発表力を高めました。

学習面では、日々の1時間1時間の授業を大切にして取り組みました。また、今学期も全校計算チャレンジに取り組みました。朝ドリルの時間を使って、合格するまで何度でも繰り返し取り組みました。真剣に取り組んでいる姿に子ども達の学習への意欲を感じました。

さて、明日からは17日間の冬休みとなります。クリスマスやお正月など、楽しいことがいっぱいです。特に、年末年始は、子ども達にとっても、たくさんの伝統的な行事や地域の行事が体験できるよい機会になります。ぜひ、子ども達の生活リズムを整えながら、有意義な冬休みになりますようよろしくお願いいたします。年末年始もインフルエンザや新型コロナウイルス感染症に引き続き御留意いただき、御家族そろって健やかに笑顔いっぱいのよき新年をお迎えください。

校長 室井 良夫